

2015 年度 夏期

# テクニカルアナリスト資格 第1次通信教育講座のご案内

プロ必須のテクニカル分析を  
マスターしよう。



受講申込期間：2015年5月～6月  
開講期間：2015年7月～11月(5ヶ月)

# テクニカルアナリスト資格について

テクニカルアナリスト資格には第1次資格・第2次資格・第3次資格の3段階があります。今回のご案内は、第1次資格取得のために必要な「第1次通信教育講座」に関するものです。当講座では、証券投資に関する基礎知識とテクニカル分析の基本的な考え方を学んで頂きます。

受講修了者には、第1次資格試験の受験資格が与えられます。合格し協会正会員になりますとCMTA®(参考2参照)の資格が与えられます。

## 第1次通信教育講座(夏期)の募集概要

- ① 募集期間 : 2015年5月1日(金)～6月19日(金)
- ② 開講期間 : 2015年7月～11月
- ③ 受講料 : 54,000円(税込)
- ④ 申込方法 : 原則として、当協会ホームページよりインターネットでお申し込みください。

支払方法はホームページ資料をご覧ください。

会社単位で申し込む場合、インターネットでの申し込みではない場合は当協会事務局迄ご連絡ください。(NTAA事務局 TEL:03-5847-2231)

## 第1次通信教育講座の概要

通信教育テキストは、2分冊からなっており、当協会より受講者の皆様へ開講前に送付します。

### 第1分冊

基礎的なファンダメンタル分析(マクロ・ミクロ分析)  
テクニカル分析(トレンド分析、市場全体の分析)等

### 第2分冊

テクニカル分析(フォーメーション分析、サイクル分析、  
一目均衡表、需給分析)等

※サブテキスト『日本テクニカル分析大全』は必須参考文献としてご用意ください。

『日本テクニカル分析大全』 日本テクニカルアナリスト協会編  
日本経済新聞出版社発行 定価 6,500円+税

## テクニカルアナリスト第1次資格取得の流れ

第1次通信教育講座【夏期】(2015年7月～11月)

修了

第1次資格試験(2016年1月17日(日))

合格

日本テクニカルアナリスト協会(NTAA)に入会(2016年2月)

資格認定書授与

日本テクニカルアナリスト協会 認定テクニカルアナリスト(CMTA®)

## 【参考1】テクニカルアナリスト第2次資格・第3次資格取得の流れ



## 【参考2】テクニカルアナリストの資格制度の概要

	第1次資格試験	第2次資格試験	第3次資格試験
受験資格	第1次通信教育講座受講修了者 ( <u>全ての添削を提出</u> ) (初回受講後3年間)	CMTA® 資格取得者でかつ、 第2次通信教育講座受講修了者 (同左)	CFTe® 資格取得者
試験レベル	テクニカル分析に係る <u>基本的な知識・能力</u>	テクニカル分析に係る <u>実践的な知識・能力</u>	国際テクニカルアナリストの 分野に新たな知識を加える 研究能力
試験形式	選択式 120分	小論文形式 180分	研究論文提出
実施時期	毎年1月と7月 (年2回)	毎年10月 (年1回)	毎年3月～
受験料	10,800円 (税込)	21,600円 (税込)	900米ドル
取得資格名	日本テクニカルアナリスト協会 認定テクニカルアナリスト CMTA® (Certified Member of The Nippon Technical Analysts Association)	国際テクニカルアナリスト連盟 認定テクニカルアナリスト CFTe® (Certified Financial Technician)	国際テクニカルアナリスト連盟 検定テクニカルアナリスト MFTA® (Master of Financial Technical Analysis)

## 【参考3】日本テクニカルアナリスト協会が実施する通信教育制度の概要

	第1次通信教育講座	第2次通信教育講座
募集日時	5月～6月 (夏期)・11～12月 (冬期)	2月～3月
受講期間	7月～11月 (夏期)・1～5月 (冬期)	4月～8月
添削問題回数	全5回	全5回
受講資格		当協会員で CMTA® 資格取得者
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 証券、銀行等の金融機関勤務者</li> <li>▪ 調査情報機関勤務者</li> <li>▪ 投資信託、年金基金等資産運用会社勤務者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 大学関係者 (教授・学生)</li> <li>▪ 経済誌等の市場関係記者</li> <li>▪ テクニカル分析に興味のある方、個人投資家等</li> </ul>
受講料	54,000円 (税込)	54,000円 (税込)

## テクニカル分析について

「テクニカル分析」は価格のチャート分析に市場分析・需給分析、更には投資家の行動心理などが加わった投資分析手法です。投資に際して用いられる経済金融動向や産業動向・個別企業動向などを総合的に勘案した「ファンダメンタル分析」と、車の両輪をなす分析手法とされています。

ファンダメンタルズの変化を予想する投資家心理が需給の変化をもたらし、実際の株価は景気の変動に先行する傾向があります。従って、投資判断には先行する株価と遅行する経済指標の関係から両者の分析が不可欠になってきます。

※ 世界的に著名な投資家ウォーレン・バフェット氏は「必要なのは市場心理の浮き沈みに振り回されない強靱な精神力である」と行動心理の重要性を説き、また、著名ヘッジファンドを率いるスチュアート・ウォルトン氏は「ファンダメンタル的な要素、テクニカル的な要素、市場分析が各25%、私の直感が残り25%」と、テクニカル分析がファンダメンタル分析と同等の重要性を持つと語っています。

日本テクニカルアナリスト協会（NTAA NPO法人）は、国際テクニカルアナリスト連盟（IFTA）に加盟しており、テクニカル分析の資格取得、更にはそのための通信教育を通じて、広く「テクニカル分析」の普及啓発活動に努めています。

### ※ 中途解約規定

受講者が、やむをえない事由により受講を辞退した場合の取り扱いは以下の通りとする。

- ① 教材等発送前の申出は全額返還する。
- ② 教材等発送後の申出は当協会の規程に基づき返還する。

# NTAA<sup>®</sup>

The Nippon Technical Analysts Association

国際テクニカルアナリスト連盟(IFTA)加盟  
**日本テクニカルアナリスト協会<sup>®</sup>**  
特定非営利活動法人(NPO法人)

〒103-0024

東京都中央区日本橋兜町3-3

T E L : 03-5847-2231

U R L : <http://www.ntaa.or.jp>

E-Mail : [office@ntaa.or.jp](mailto:office@ntaa.or.jp)

